

# 2012 BUSINESS REPORT



第37期中間報告書  
平成23年12月1日～平成24年5月31日

**ALTECH**  
**アルテック株式会社**

証券コード：9972

株主の皆様には、平素は格別のご支援・ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第37期第2四半期連結累計期間（平成23年12月1日から平成24年5月31日まで）のアルテックグループの営業の概況についてご報告申し上げます。

## CONTENTS

株主の皆様へ	2
連結営業の概況	3
連結業績ハイライト	4
連結財務諸表	5・6
トピックス	7・8
会社の概要	9
株式の状況	10



平成24年8月  
代表取締役社長 張能 徳博

## 連結営業の概況

当第2四半期連結累計期間（平成23年12月1日～平成24年5月31日）におけるわが国経済は、昨年の東日本大震災からの復興が進み、生産活動の回復傾向が見られましたが、欧州の財政不安による世界経済への悪影響や円高の影響による企業業績の下振れが懸念されるなど、景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような市場環境の下、当社グループは、当社事業においては、新商品の発掘や既存取引先の機械設備等の更新需要の掘り起こしを行い、主力の産業機械・機器の受注・販売は持ち直しの傾向が見られました。プリフォーム事業においては、主要市場である中国飲料市場が景気の減速および天候不順の影響を受け、主要取引先の飲料販売が不振であったため、ペットボトル用プリフォームの販売数量が低迷いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、7,788百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業損失は194百万円（前年同四半期は117百万円の損失）、経常損失は95百万円（前年同四半期は51百万円の損失）となりました。四半期純損失は、特別利益として受取保険金60百万円等があったものの、特別損失として連結子会社の解散および清算を決議したことに伴う事業撤退損等を107百万円計上したことから156百万円（前年同四半期は167百万円の損失）となりました。

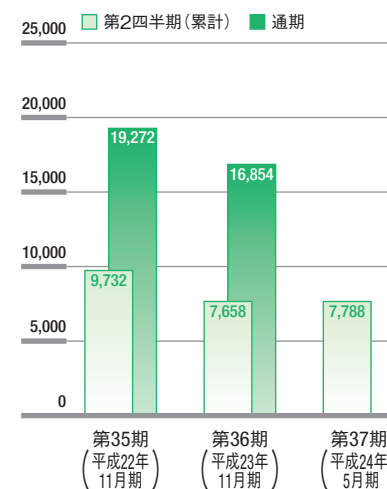
当第2四半期連結会計期間末における流動資産は9,502百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金、商品及び製品が増加したことによるものであります。固定資産は7,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ227百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産、投資有価証券、関係会社出資金が増加したことによるものであります。その結果、総資産は17,023百万円となり、前連結会計年度末に比べ427百万円増加いたしました。

流動負債は6,552百万円となり、前連結会計年度末に比べ348百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金、災害損失引当金が減少したものの、短期借入金および前受金が増加したことによるものであります。固定負債は1,647百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは主に社債が減少したことによるものであります。その結果負債合計は8,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ335百万円増加いたしました。

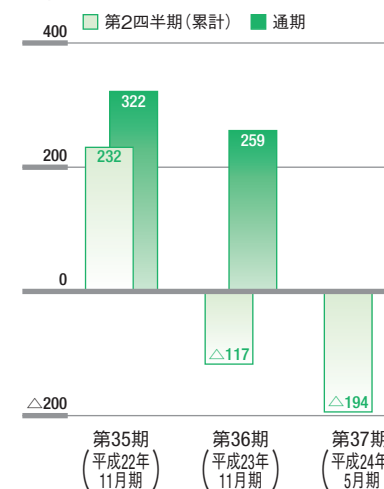
純資産については8,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円増加しました。これは主に資本剰余金の配当による減少、利益剰余金、繰延ヘッジ損益の減少があったものの、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。その結果、自己資本比率は51.4%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

## 連結業績ハイライト

■ 売上高（単位：百万円）



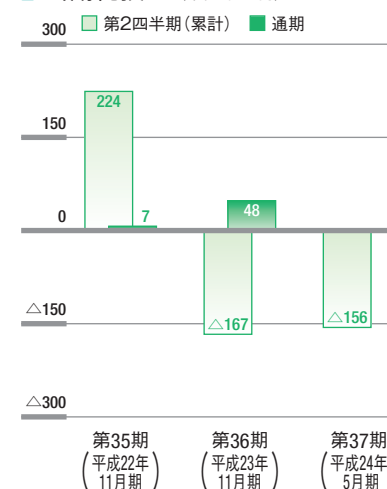
■ 営業損益（単位：百万円）



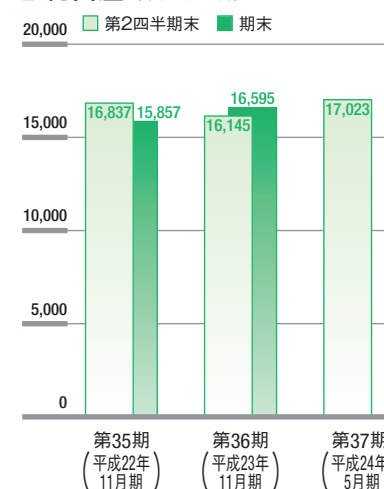
■ 経常損益（単位：百万円）



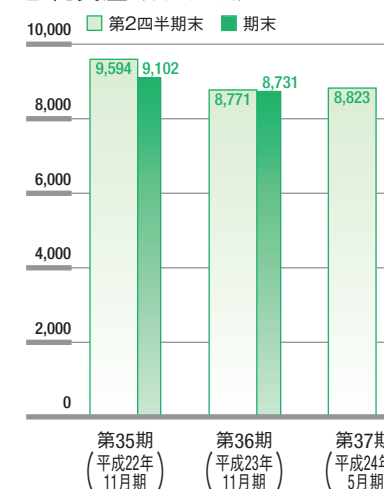
■ 当期純損益（単位：百万円）



■ 総資産（単位：百万円）



■ 純資産（単位：百万円）



## 連結財務諸表

## ■ 四半期連結貸借対照表

		(単位：千円)			
科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年5月31日現在)	前連結会計 年度末 (要約) (平成23年11月30日現在)	科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年5月31日現在)	前連結会計 年度末 (要約) (平成23年11月30日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>9,502,950</b>	<b>9,302,402</b>	<b>流動負債</b>	<b>6,552,657</b>	<b>6,203,750</b>
現金及び預金	3,408,374	2,778,692	支払手形及び買掛金	2,038,080	2,281,620
受取手形及び売掛金	2,660,925	3,637,405	短期借入金	2,209,944	1,902,303
商品及び製品	1,747,724	1,255,726	1年内償還予定の社債	20,000	20,000
原材料及び貯蔵品	328,065	348,679	未払法人税等	32,498	48,235
前渡金	1,081,234	698,667	前受金	1,498,814	1,104,929
繰延税金資産	24,816	26,025	受注損失引当金	2,753	200
その他	300,422	577,493	災害損失引当金	—	87,195
貸倒引当金	△48,611	△20,288	繰延税金負債	719	1,594
<b>固定資産</b>	<b>7,520,642</b>	<b>7,293,519</b>	その他	749,846	757,670
<b>有形固定資産</b>	<b>5,326,365</b>	<b>5,166,574</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,647,065</b>	<b>1,660,525</b>
建物及び構築物(純額)	1,476,692	1,479,805	社債	60,000	70,000
機械装置及び運搬具(純額)	2,736,995	2,726,530	長期借入金	1,473,662	1,464,778
土地	80,479	80,479	繰延税金負債	80,312	80,428
リース資産(純額)	68,184	113,495	その他	33,090	45,318
建設仮勘定	287,352	77,070	<b>負債合計</b>	<b>8,199,723</b>	<b>7,864,275</b>
その他(純額)	676,661	689,194	<b>純資産の部</b>		
<b>無形固定資産</b>	<b>331,857</b>	<b>317,752</b>	<b>株主資本</b>	<b>9,168,168</b>	<b>9,382,051</b>
ソフトウェア	31,334	39,461	資本金	5,527,829	5,527,829
その他	300,523	278,290	資本剰余金	2,309,494	2,366,770
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,862,418</b>	<b>1,809,192</b>	利益剰余金	1,553,640	1,710,238
投資有価証券	299,293	284,414	自己株式	△222,796	△222,786
関係会社出資金	963,652	934,589	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△424,102</b>	<b>△719,657</b>
長期貸付金	31,020	31,670	その他有価証券評価差額金	△19,693	△21,061
敷金及び保証金	196,353	200,491	繰延ヘッジ損益	△57,657	△8,068
繰延税金資産	31,060	25,455	為替換算調整勘定	△346,751	△690,527
その他	353,853	871,795	<b>新株予約権</b>	<b>19,876</b>	<b>19,876</b>
貸倒引当金	△12,814	△539,223	<b>少数株主持分</b>	<b>59,927</b>	<b>49,375</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,023,592</b>	<b>16,595,921</b>	<b>純資産合計</b>	<b>8,823,869</b>	<b>8,731,645</b>
			<b>負債純資産合計</b>	<b>17,023,592</b>	<b>16,595,921</b>

## ■ 四半期連結損益計算書

		(単位：千円)	
科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成23年12月1日から 平成24年5月31日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成22年12月1日から 平成23年5月31日まで)	
売上高	7,788,345	7,658,666	
売上原価	6,621,150	6,393,552	
売上総利益	1,167,195	1,265,113	
販売費及び一般管理費	1,361,548	1,382,665	
営業損失(△)	△194,353	△117,551	
営業外収益	213,407	190,707	
営業外費用	114,573	124,499	
経常損失(△)	△95,519	△51,343	
特別利益	99,563	72,460	
特別損失	129,899	161,858	
税金等調整前四半期純損失(△)	△125,855	△140,741	
法人税、住民税及び事業税	29,111	26,487	
法人税等調整額	△1,799	△5,072	
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△153,166	△162,156	
少数株主利益	3,431	5,337	
四半期純損失(△)	△156,598	△167,493	

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

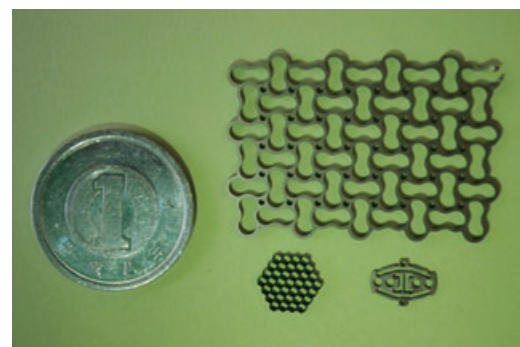
		(単位：千円)	
科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成23年12月1日から 平成24年5月31日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成22年12月1日から 平成23年5月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,992	713,696	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317,161	△643,542	
財務活動によるキャッシュ・フロー	52,300	587,501	
現金及び現金同等物に係る換算差額	110,550	15,384	
現金及び現金同等物の増減額	629,682	673,040	
現金及び現金同等物の期首残高	2,778,692	2,328,920	
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,408,374	3,001,960	

## 新しい取り組みのご紹介

## 高精度ウォータージェット「マイクロウォータージェット」の販売を開始

アルテックは、スイスの機械メーカーであるDaetwyler Industries（ダトワイラー インダストリー（以下「ダトワイラー社」））と販売代理店契約を締結し、ダトワイラー社が製造する高精度のウォータージェット「マイクロウォータージェット」の販売を日本で開始しました。

ウォータージェットは、圧水を用いて各種素材を切断する機械で、レーザー加工やワイヤー放電加工等と違い熱影響が無く素材を選ばないのが最大の特徴です。この「マイクロウォータージェット」は、スイスのウォータージェット社が開発した独自のミキシングヘッドとノズル（φ0.3mm）を用いた技術により、従来のウォータージェットで出せなかった±10μm（チタン 厚み3mmの場合）という高精度を実現させ、ダトワイラー社の参画により製品化したものです。



加工例

アプリケーションは、医療用器具、自動車・航空宇宙機器、スポーツ用品、電子部品、時計等の精密機器など幅広くあります。加工精度を上げることで付加価値が上がり、新たなビジネスを生み出しています。

## 中国/蘇州に3Dプリンター“Objet”のショールームが完成

アルテックが国内で輸入販売している3Dプリンター“Objet”シリーズ。今春には子会社の愛而泰可貿易（上海）有限公司が中国での販売代理権契約を締結し、営業活動を開始しました。

この3Dプリンターは、製品生産の前段階で必須の試作品を、金型をおこすことなく、3Dデータに基づいて16ミクロンの樹脂の層を積層し造形するものです。日本の製造メーカーが生産拠点だけでなく開発拠点も次々に中国に設置するなか、3Dプリンターを上海法人の主要商品の一つとし、現地スタッフを増員して販売に力を入れることになりました。

これにあたり、Objet3Dプリンター大型機種（Connex）1台と、小型機種（Objet）1台を、上海に隣接する蘇州の愛而泰可新材料（蘇州）有限公司の建物内にショールームを設置して展示しています。蘇州工場ではペットボトルのプリフォームを製造していますが、広い玄関に入ってすぐの、異空間の雰囲気が漂うショールームは、工場を訪れるどのお客様の目にも必ず留まります。展示機はお客様の購入検討用として、また受託造形サービス用として使われるため、実際の稼働の様子を見ていただくことができ、口コミによる宣伝効果が期待できそうです。



足の模型



神経の模型



異なる色・物性の樹脂を組み合わせることで、写真のような人体の部分構造も表現でき、医療業界においても導入されています。



本年6月2日には地元日系企業や日本でのお客様をお招きしてショールームのオープニングセレモニーを行いました。

## ■ 会社の概要 (平成24年5月31日現在)

商号 アルテック株式会社  
 設立年月日 昭和51年5月15日  
 資本金 5,527,829千円  
 従業員数 132名 (グループ全体617名)  
 所在地 東京都中央区入船二丁目1番1号  
 住友入船ビル2階

## ■ 役員 (平成24年5月31日現在)

代表取締役社長 張 能 徳 博  
 取締役専務執行役員 瀧 川 賢 一  
 取締役執行役員 木根 潤 明  
 取締役執行役員 池 谷 壽 繁  
 社外取締役 中 尾 光 成  
 社外取締役 富 永 宏  
 常勤監査役 菅 原 正 則  
 社外監査役 平 岡 繁  
 社外監査役 石 川 剛

執行役員 陶 山 秀 彦  
 執行役員 阪 口 則 之

## ■ 事業別グループ会社 (平成24年5月31日現在)

事業区分等	会社名
商社事業	アルテック株式会社
	愛而泰可貿易 (上海) 有限公司
	ALTECH ASIA PACIFIC CO.,LTD.
	PT. ALTECH ASIA PACIFIC INDONESIA
プリフォーム事業	アルテック株式会社
	愛而泰可新材料 (蘇州) 有限公司
	愛而泰可新材料 (広州) 有限公司
	PT. ALTECH
	愛而泰可新材料 (深圳) 有限公司
その他の事業	アルテックアイティ株式会社
	アルパレット株式会社

## ■ 株式の状況 (平成24年5月31日現在)

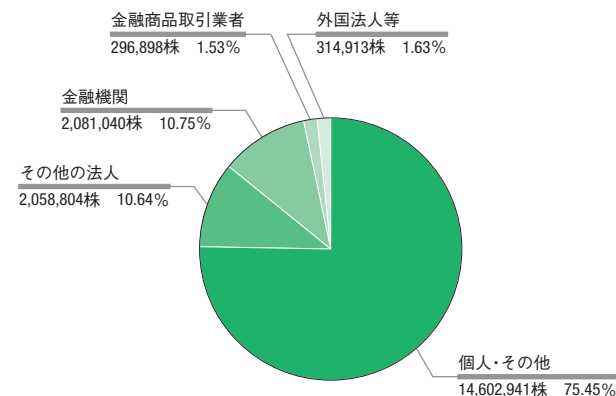
発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 19,354,596株  
 株主数 4,965名  
 大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
フェニックス・キャピタル・パートナーズ・スリー投資事業組合	8,797,700	46.08
竹内エムアンドティ株式会社	900,000	4.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	505,920	2.64
由利和久	500,276	2.62
株式会社アルミネ	391,000	2.04
村永八千代	387,076	2.02
野村信託銀行株式会社 (投信口)	165,800	0.86
東京センチュリーリース株式会社	151,904	0.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	143,900	0.75
三井住友海上火災保険株式会社	136,700	0.71

(注) 1. 当社は、自己株式262,859株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式262,859株を控除して計算しております。

## 所有者別分布状況



WEBサイトのご案内

<http://www.altech.co.jp/>

アルテック株式会社の最新の情報を掲載しています。

## 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	5月31日（中間配当を実施する場合）
株主名簿管理人 （特別口座の口座管理機関）	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 （郵便物送付先）	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告により当社のホームページ ( <a href="http://www.altech.co.jp/">http://www.altech.co.jp/</a> ) に掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

### （ご注意）

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**アルテック株式会社**

〒104-0042 東京都中央区入船二丁目1番1号 住友入船ビル2階  
tel ☎ 03-5542-6760 ホームページ ☎ <http://www.altech.co.jp/>



この冊子は環境への配慮のため、FSC森林認証紙と植物油インキを使用しています。